



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 9日 月曜日	試合コード	#75
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア				B
	HUN	21	前半	26	FRA	France (フランス)
12—12						
後半						
9—14						
第一延長前半						
—						
第一延長後半						
—						
第二延長前半						
—						
第二延長後半						
—						
7 m c						
—						
—						
Hungary (ハンガリー)						

戦況	見出し	プレジデントカップの優勝トロフィーを手にしたFRA
	前半	<p>あと一歩のところまで届かなかったメインラウンド。13-14place matceの試合は、FRAのスローオフで試合開始。HUNのDFは、6-ODFシステム。一方のFRAも6-ODFシステム。先取点は、HUNのRWからのシュート。FRAは、7mTを獲得しno64がしっかりと決め1対1。コートを広く使った展開からポジションチェンジをし、強い1対1からのシュートを放つ両国ではあるが、GKのファインセーブに阻まれる展開。序盤、激しい攻防が繰り広げられる中、抜け出したのはHUN。RW・PVのシュートが決まり5対3と2点リード。HUN-no8にイエローカードが出されFRAは7mTを獲得。no64がこの試合2本目の7mTを決め1点差。両国ともに優れた身体能力から繰り広げられるプレーで観客を引き付ける。17分過ぎ、7対6と1点リードしたところでHUNはタイムアウトを申請。HUNはキャッチミスでFRAにボールを奪われ失点し同点とされる。21分過ぎ、7対9の2点差となったところでFRAはタイムアウトを申請。速いパス回しからカットインシュートで加点し1点差。しかし、1名退場中に失点。6人の戻ったFRAはRWシュートを決め再び1点差。HUNはつかさずRWシュートが決まり2点差。終盤28分、12対11でHUNがリード。FRA-no2のカットインプレーが7mTを誘い、no64が確実に決め12対12の同点で前半戦が終了。</p>
後半	<p>残り30分の戦いは、HUNのスローオフで開始。後半先制ゴールは、HUNの華麗なスカイプレー。FRAもno10のカットインシュートで取り返す。互いに退場者を出さず展開になり加点し、抜け出したのはHUN。7分過ぎ、16対14の2点リードを許したところでFRAはタイムアウトを申請。LWから得点し1点差に詰める。HUNのRWからのシュートはバーに嫌われる。HUNはスピードのあるLWに対しブッシングで退場。5人のDFにFRAはスカイプレーを決め逆転。GKをCPIに代えて6人攻撃を試みるが、エンペティゴールで失点し、2点ビハインドの場面でタイムアウトを申請。HUNは速いボール回しとポジションチェンジからLWまでつなぎ1点差。FRAは退場者を出し5人のDFに対し、再びLWがカットインシュート決め同点。中盤、FRA-no2がインターセプトし確実に加点し20対18の2点リード。3点差としたのはPVからの豪快なシュート。LBのミドルが決まり23対19の4点差となった22分、HUNはタイムアウトを申請。反撃したいHUNは7人攻撃を試みるが、GKのファインセーブに阻まれ得点につながらず、FRA-no2にロングシュートを決められ5点差と広げられる。残り2分、FRAベンチに笑顔。FRAが26対21で勝利を収めた。プレーヤーオブザマッチは、HUN-no66のLUKACS Viktoriaに贈られた。</p>	



戦況作成者	牧 均
-------	-----